

SAIL HIROSHIMA 2012

兼 2012 年度中四国学生ヨット選手権大会 兼 2012 年度全日本学生ヨット個人選手権大会中国水域予選 兼 2012 年度中国実業団ヨット選手権大会

共同主催 (財)広島県ヨット連盟、中国学生ヨット連盟、広島大学体育会ヨット部しぶき会

期 日 2012 年 5 月 18 日(金)～5 月 20 日(日)

場 所 広島観音マリーナディングーヤード 広島市西区観音新町 4-14-6

競技種目 国際 470 級、国際スナイプ級

レース公示

1.適用規則

- 1.1 本大会は、2009-2012 年セーリング競技規則に定義された規則を適用する。
- 1.2 2012 年度中四国学生ヨット選手権大会または 2012 年度全日本学生ヨット個人選手権大会中国水域予選に参加するものについては、「全日本学生ヨット連盟規約」、「2012 年度スナイプ級学連申し合わせ事項」、「2012 年度 470 級学連申し合わせ事項」、「艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項」を適用する。「全日本学生ヨット連盟規約」、「2012 年度スナイプ級学連申し合わせ事項」、「2012 年度 470 級学連申し合わせ事項」は、全日本学生ヨット連盟のウェブサイト(www.jsaf.or.jp/zennihon) 「艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項」は、関西学生ヨット連盟のウェブサイト(www.kansaiagakuren yacht.com) で手に入れることができる。

2.参加資格

- 2.1 参加資格
 - (a) 2012 年度(財)日本セーリング連盟会員であること
 - (b) 国際スナイプ級のスキッパーは、2012 年度日本スナイプ協会会員であること
- 2.2 2012 年度中四国学生ヨット選手権大会または 2012 年度全日本学生ヨット個人選手権大会中国水域予選に参加しようとするものは以下の資格も満たしていること。
 - (a) スキッパーは中級以上、クルーは初級以上のバッジテスト有資格者であること
 - (b) 国際 470 級に関して、2012 年度日本 470 協会の団体会員であること
 - (c) 国際スナイプ級に関して、2012 年度全日本学生ヨット個人選手権大会中国水域予選に参加しようとする競技者は、クルーも 2012 年度日本スナイプ協会会員であること
- 2.3 国際スナイプ級に関して 2012 年度中国実業団ヨット選手権大会に参加しようとする競技者は、クルーも 2012 年度日本スナイプ協会会員であること。

3.参加申込及び参加料

- 3.1 参加申込
下記のいずれかの方法により、大会実行委員会に参加の旨を伝え、参加料を 5 月 10 日(金)までに振込むことにより、参加申込をすることができる。乗員についてはスキッパー1 名、クルー2 名の登録を認める。
 - (a) オンラインエントリー
5 月 10 日(金)までに大会ホームページ(<http://www.sailhiroshima.com>)にアクセスし、必要事項を入力すること。
 - (b) 郵送
5 月 10 日(金)必着で、添付の「SAILHIROSHIMA2012 参加申込書」に必要事項を記入し、次の申込先へ郵送すること。
申込先
〒739-0047 広島県東広島市西条下見 5 丁目 8-10 カサグランデVII501
水城 智香(ミズキ トモカ)宛

※2012 年度中四国学生ヨット選手権大会または 2012 年度全日本学生ヨット個人選手権大会中国水域予選にも参加しようとする場合は、5 月 10 日(金)までに上記の手続きに加え、以下のものを申込先へ郵送すること。

- (a) 「2012 年度中四国学生ヨット選手権大会または 2012 年度全日本学生ヨット個人選手権大会中国選手権大会 参加申込書」

(b) 乗員のバッジテストの認定証のコピー

(c) 乗員の学生証のコピー

3.2 参加料は1艇あたり10,000円とする(前年度優勝チームは免除)。

3.3 参加料は下記に振込むこと。

広島銀行 大手町支店 普通 3003442

名義:セイルヒロシマ実行委員会 代表 高橋 紘人

(セイルヒロシマジッコウイインカイ ダイヒョウ タカハシ ヒロト)

※申込者と振込み人名義は同一にすること

4.日程

4.1 レース日程

5月18日(金)

11:00~17:00 レース艇受け入れ

13:00~17:00 受付

5月19日(土)

07:00~ レース艇受け入れ

07:30~08:50 受付

09:00 開会式

09:15 艇長会議

10:25 初日の最初のクラスの第1レース予告信号

引き続きレースを行う

17:30~ 招待選手による講習会(予定)

5月20日(日)

09:25 当日の最初のクラスの第1レース予告信号

引き続きレースを行う

閉会式

※5月20日(日)の14:30より後に予告信号は発しない

4.2 レース数

本大会の最大レース数は8レースとする(1日の最大レース数は5レースとする)。

5.レース艇

5.1 レース艇は、各個人及び大学で用意すること。ただし主催団体の承諾を得た場合は、チャーター艇も可とするが、艇は各自で手配すること。

5.2 国際470級は、オーナー名義の有効な計測証明書があること。

5.3 国際スナイプ級は、2012年度SCIRA登録を完了し、2012年度のデコールが貼り付けてあること。

6.セール

6.1 セールは各個人及び大学が持参したものをを使用すること。

7.計測

7.1 使用するセールは、国際470級は基本計測、国際スナイプ級は年度計測が終了していること。

7.2 レース艇または装備は任意に検査(インスペクション)が行われることがある。

8.帆走指示書

5月11日までに大会ホームページ(<http://www.sailhiroshima.com>)に掲載する予定。また、受付時にも配布する。

9.開催地

9.1 大会会場

広島観音マリーナディングヤード

広島県広島市西区観音新町4-14-6

9.2 レースエリアは添付図AのA海面とする。

10.コース

添付図Bの見取図は、レグ間のおおよその角度、通過するマークの順序及びそれぞれのマークの通過する側を示す。

11.得点

11.1 本大会は1レースの完了をもって成立とする。

11.2 5レース未満しか完了しなかった場合、艇の大会における得点は全てのレースの得点の合計とする。これは、規則A2の変更である。

11.3 2012年度中四国学生ヨット選手権大会団体戦における得点

(a) 各クラスにおける各チームの得点は、事前に登録した3艇の全てのレースの得点の合計とする。これは、規則A2の変更である。

(b) 各チームの総合得点は、事前に登録した6艇(国際470級3艇、国際スナイプ級3艇)の合計得点とする。

(c) チーム得点がタイとなった場合は、規則A8.1及び規則A8.2の文中の艇をチームに置き換えてタイを解くものとする。これは規則A8.1及び規則A8.2の変更である。

12.安全規定

- 12.1 全ての競技者は出艇から着艇までの間、適正な浮力を有するライフジャケットを着用していなければならない。
- 12.2 レースの進行を容易にするため、レース艇は大会実行委員会から配布されたエントリーナンバーをメインセールのトップ部分に貼付しなければならない。
- 12.3 全てのレース艇は、クラスルールに定められたバウラインを搭載しなければならない。
- 12.4 全てのレース艇は、適切に漕ぐことのできるパドルを搭載しなければならない。これは国際 470 級クラス規則 C5.2(a)の変更である。
- 12.5 全てのレース艇は、マストトップに浮力体をつけることができる。これは国際 470 級クラス規則第 II 部(Part II) 前文の変更である。

13.チームボート

チームボートを持ち込む場合は、参加申込時に大会実行委員会に届け出ること。

14.無線通信

- 14.1 競技者は無線の送受信が可能なあらゆる無線機をレース艇に持ち込んで서는ならない。またこの制限は携帯電話にも適用する。
- 14.2 チームボートは無線の傍受及び送受信を行ってはならない。ただし、緊急の場合に限り携帯電話の使用を許可する。

15.賞

次のとおり授与する

大会名	1 位	2 位	3 位
SAIL HIROSHIMA 2012	賞状・副賞・SAIL HIROSHIMA 2013 エントリー料無料	賞状・副賞	賞状・副賞
中四国学生ヨット選手権大会 (総合・団体戦・個人戦)	賞状・賞品	賞状・賞品	賞状・賞品
中国実業団ヨット選手権大会	賞状	賞状	賞状

後続の大会への参加資格

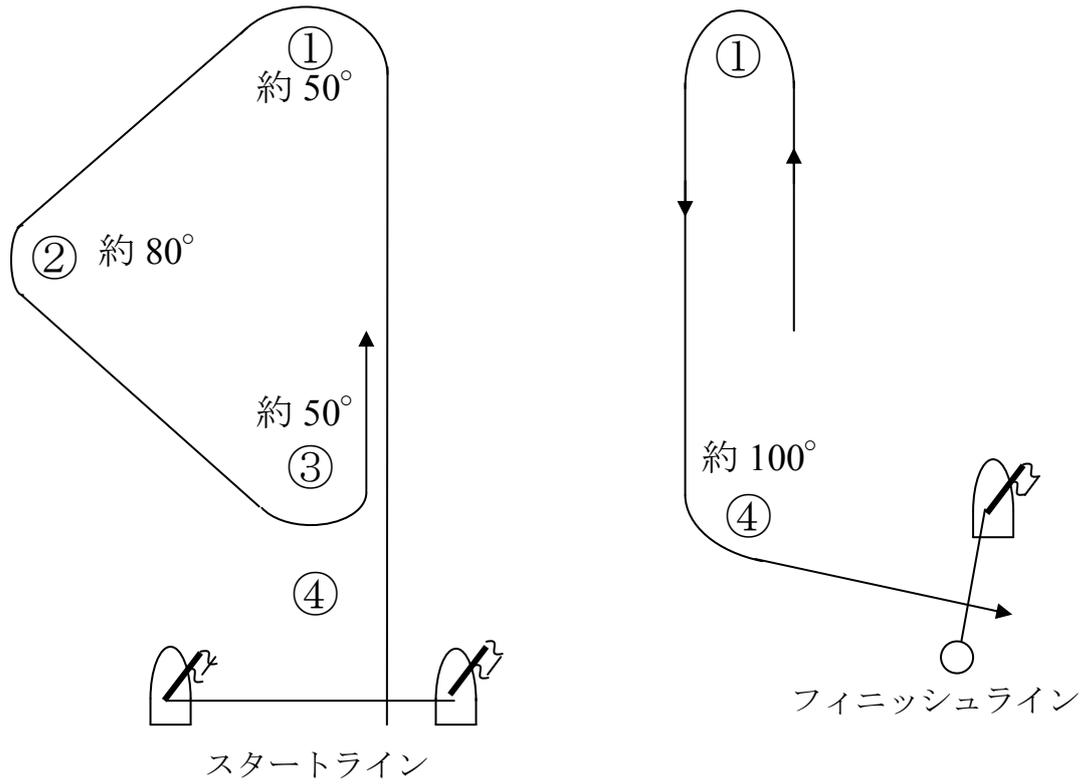
2012 年度全日本学生ヨット個人選手権大会 中国水域予選	各クラスとも1位から 4 位までに 2012 年度全日本学生ヨット個人選手権大会への中国水域代表出場権を与える
中国実業団ヨット選手権大会	国際 470 級は 1 位から 5 位まで、国際スナイプ級は1位から 4 位までに 2012 年度全日本実業団ヨット選手権大会への参加権を与える。

16.責任の否認

競技者は自己の責任において本大会に参加する。規則 4[レースすることの決定]参照。主催団体は、大会前後、期間中に生じた物理的損傷または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

以上

図 B



【コース】

スタート→①→②→③→①→④→フィニッシュ

◎その他

- (1) 大会期間中に招待選手による講習会を開催する予定です。時間等の詳細は大会期間中ハーバーにて、アナウンスします。
- (2) 閉会式は5月20日(日)レース終了後、準備が整い次第行います。時間等の詳細は公式掲示でお知らせします。
- (3) 大会実行委員会は、チャーター艇の手配は行いません。
- (4) 宿泊、弁当は各自で手配してください。
- (5) 大会期間中の艇の受け入れ時間
5月18日(金)11:00～17:00
19日(土)07:00～
- (6) 大会期間中のハーバー開場時間
5月18日(金)09:00～18:00
19日(土)07:00～19:00
20日(日)07:00～18:00
- (7) 大会期間中(5月18日～20日)以外のハーバー使用料は各自でハーバーにお支払いください。また、大会期間中以外に艇の搬入、搬出がある場合は事前に大会実行委員会および広島観音マリーナディングーヤード管理事務所に届け出るようにしてください。
- (8) チームボートを持ち込まれる際、ハーバー使用料は各自でハーバーにお支払いください。
また、チームボートの搬入、搬出がある場合は事前に大会実行委員会および広島観音マリーナディングーヤード管理事務所に届け出の上、搬入搬出方法及び保管場所などはハーバー職員の指示に従ってください。
- (9) ハーバー内は駐車禁止です。荷物の積み下ろしが終わったら速やかにハーバーからお車を移動させてください。
- (10) ハーバー内で出たゴミは各自処分してください。
- (11) 問合せ先

セイルヒロシマ実行委員会 水城 智香(ミズキ トモカ)

携帯:090-5940-3992

- (12) ハーバー連絡先
広島観音マリーナディングーヤード管理事務所
営業時間:9:00～17:00 定休日:火曜日
電話番号:082-296-7725

◎中四国学生ヨット選手権大会へのご参加を検討中の皆様へ

チームの編成上、艇数が揃わず、団体戦及び総合へのエントリーが難しい場合、3艇エントリーいただければ、不足分の艇をDNC扱いにすることにより団体戦及び総合へのエントリーを可能とします。

この件につきまして、お問い合わせは中国学生ヨット連盟委員長までお願い致します。

中国学生ヨット連盟 委員長

渡田 寛之

TEL: 080-1506-7292

E-mail: b093843@hiroshima-u.ac.jp